

タイトル『 デビクロくんの恋と魔法 』

著者：中村 航

出版社：小学館

優しくて、でもちょっとへたれな書店員の山本光。
彼の中には『デビクロくん』というもう一人の自分がいる。
デビクロくんは自らが描いた「デビクロ通信」を街中に
ボム(配布)をする。ボム行為はもしかしたら誰にも望ま
れていないかもしれない。それでもデビクロくんはこの
ボム行為を自分の使命であり、宿命であるようにも感
じている。そんなデビクロくん(光)にもついに春が来た。
仙台を舞台にして様々なかたちで
片想いがくりひろげられる。
光の片想いの先に待っている
相手とは一。



投稿日 年 月 日

ペンネーム

おしるこキャニティー

年齢

15歳